



がくじふえん
学而不厭

校訓「自律」「創意」「友愛」

君田中学校通信
VOL. 14
令和8年3月11日

君田中学校 最後の卒業式

3月6日（金）、君田中学校最後となる第79回卒業証書授与式を行いました。ご来賓・保護者の皆様のご臨席のもと、9名の卒業生は竹村校長先生から卒業証書を授与され、それぞれの進路に向かって巣立っていきました。

最後の学級ホームルームでは担任からの言葉に涙し、在校生・保護者がつくった花道では晴れやかな笑顔を見せてくれました。

今月末をもって君田中学校は閉校しますが、君田中学校での学びや思い出は、今後、卒業生の前途を明るく照らしてくれることと思います。卒業生のみなさん、君田中学校で学んだ誇りをもって前に進んでください。いつまでも応援しています。

竹村校長先生の式辞から



「皆さんが取り組んだことが、3200名以上の卒業生を送り出してきた君田中学校79年の歴史の素晴らしい1ページとして加わりました。『卒業』—それは人生の大切な節目の一つです。そこで、今まさに中学校を旅立とうとしている皆さんへ、メッセージをおくります。『菊根分け、あとは自分の土で咲け。』……これから先は、自分で舵をとり荒波を乗り切ります。乗り切る術は、今まで学習してきた多くのことが支えてくれます。また、乗り切ろうとする強い意志が新しい知識や技術をさらに身につける原動力になります。まさに『菊根分け』です。『あとは自分の土で咲け』です。自分を信じて自分の道をまっしぐらに。そして、自分しか咲かせられない努力の花をみごとに咲かせてほしいと願っています。」

在校生代表の送辞から

「これから先輩方はそれぞれの進路に進まれます。中学校生活で積み上げてこられた経験や頑張りを励みに、また自分の夢の実現に向けて一歩ずつ、一生懸命頑張ってください。私たち在校生も先輩方の姿から学んだことを引き継ぎ、新しい学校でも充実した中学校生活を送るこ



とができるよう、より一層努力していきます。卒業生のみなさん、これからも元気に、それぞれの進路で活躍されることをお祈り申し上げます。」

卒業生代表の答辞から



「私たちは今日でこの君田中学校を卒業し、4月からはそれぞれが選んだ新しい道へと歩み出します。9人という少ない人数で、常に互いの存在を感じながら過ごしてきた私たちにとって、別々の環境に飛び込むことは大きな挑戦です。さらに、私たちの卒業と共に、この君田中学校が長い歴史に幕を下ろすという現実、寂しさを感じています。しかし、君田中学校の最後の卒業生として、この学び舎で培った「結束力」と、その経験から得た確かな自信は、決して消えることはありません。この誇りを胸に、どんな困難にぶつかっても自分を信じ、力強く未来を切り拓いていくことを誓います。

在校生の皆さん。皆さんは君田中学校が閉校となり、4月からは新しい環境へと踏み出すこととなります。新しい環境への期待もあれば不安もあると思います。時にはつまずいたり悩んだりするかもしれません。そんなときは、この君田中学校で過ごした日々を思い出してみてください。先輩後輩の壁を越えて、共に助け合い、笑い合った経験は、どんなときでも、どこに行っても皆さんの助けになるはずです。私たちと君田中学校の思いを受け継いで、新しい環境でも自分なりに頑張ってください。形は変わっても、皆さんの歩む道が輝かしいものであることを心から願っています。……最後になりましたが、今日、私たちが君田中学校最後の卒業生として卒業できるのは、これまで私たちを支えてくださった先生方、地域の方々、そして保護者の皆さんのおかげです。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。そして、輝かしい中学校生活を共に作り上げてくれた同級生、在校生にも感謝の気持ちを持って、私たちはそれぞれの道に進みます。」

